

社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名称	茨城栃木交流圏域における観光振興による広域的な地域活性化（第2回変更）												
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	栃木県												
計画の目標	茨城県県北・県西地域と栃木県県東・県南地域においては、豊かな自然や多様な観光地が数多く分布している一方で、人口減少や少子高齢化が顕著で、地域の活力が減少しているところである。 このため、観光バスなどの大型車のすれ違いが困難な幅員狭小箇所や見通しの悪い箇所の道路整備を実施し、茨城・栃木両県境に広がる観光圏域へのアクセス性を高めることにより、当地域の連携強化及び広域的な観光振興を促進させ、地域の活性化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,240	A	3,220	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.61	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)
1	【栃木県・茨城県 共通目標】 計画地区内の観光客数を777万人（H26）から836万人に増加させる。 計画地区内の観光客総数 【栃木県・茨城県 共通目標】 観光入込客数777万人(H26)から836万人(H30)に増加（59万人(7.6%)の増加） （観光客の増加割合）=（評価時の観光客数 - H26の年間観光客数）/（H26の年間観光客数）	777万人	806万人	836万人
2	【栃木県 単独目標】 栃木県内の拠点施設の観光客数を355万人（H26）から377万人に増加させる。 計画地区内の観光客総数 【栃木県 単独目標】 観光入込客数355万人(H26)から377万人(H30)に増加（22万人（6.1%）の増加） （観光客の増加割合）=（評価時の観光客数 - H26の年間観光客数）/（H26の年間観光客数）	355万人	366万人	377万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(主)宇都宮笠間線(益 子町鑽石)	現道拡幅 L=0.9km	益子町						420	-	
	A11-002	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(一)黒田市塙真岡線(益 子町七井)	現道拡幅 L=1.0km	益子町						370	-	
	A11-003	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(一)小山都賀線(小山 市小薬)	現道拡幅 L=1.8km	小山市						300	-	
	A11-004	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(一)小山大平線(小山 市今里)	現道拡幅 L=1.1km	小山市						450	-	
	A11-005	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(主)大子黒羽線(大田 原市須賀川市場)	現道拡幅 L=1.0km	大田原市						300	-	
	A11-006	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(主)大子黒羽線(大田 原市宿)	現道拡幅 L=0.6km	大田原市						230	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H26	H27	H28	H29	H30				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-007	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(一)小川大金停車場線 (那須烏山市志鳥)	バイパス L=0.8km	那須烏山市						111	-		
	A11-008	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	国道	改築	(国)293号(那須烏山市 上川井)	現道拡幅 L=1.5km	那須烏山市							500	-	
	A11-009	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(主)つくば益子線(益 子町長堤)	バイパス L=1.5km	益子町							359	-	
	A11-010	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	(一)黒田市塙真岡線(市 貝町多田羅)	現道拡幅 L=0.3km	市貝町							180	-	
												小計							3,220	
												合計							3,220	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	C11-001	-	一般	栃木県	直接	栃木県	-	-	広域周遊観光ルート検討 調査	交通量調査	県東・県南地域						10	-	
		栃木県東・県南地域を中心とした道路網を調査し、より魅力的な観光ルートの創出を図る。																	
	C11-002	-	一般	栃木県	直接	栃木県	-	-	広域周遊観光ルートプロ モーション	リーフレット等作成	県東・県南地域						10	-	
		栃木県東・県南地域を中心とした広域周遊観光ルートをPRすることで観光の振興を図る。																	
												小計						20	
											合計						20		

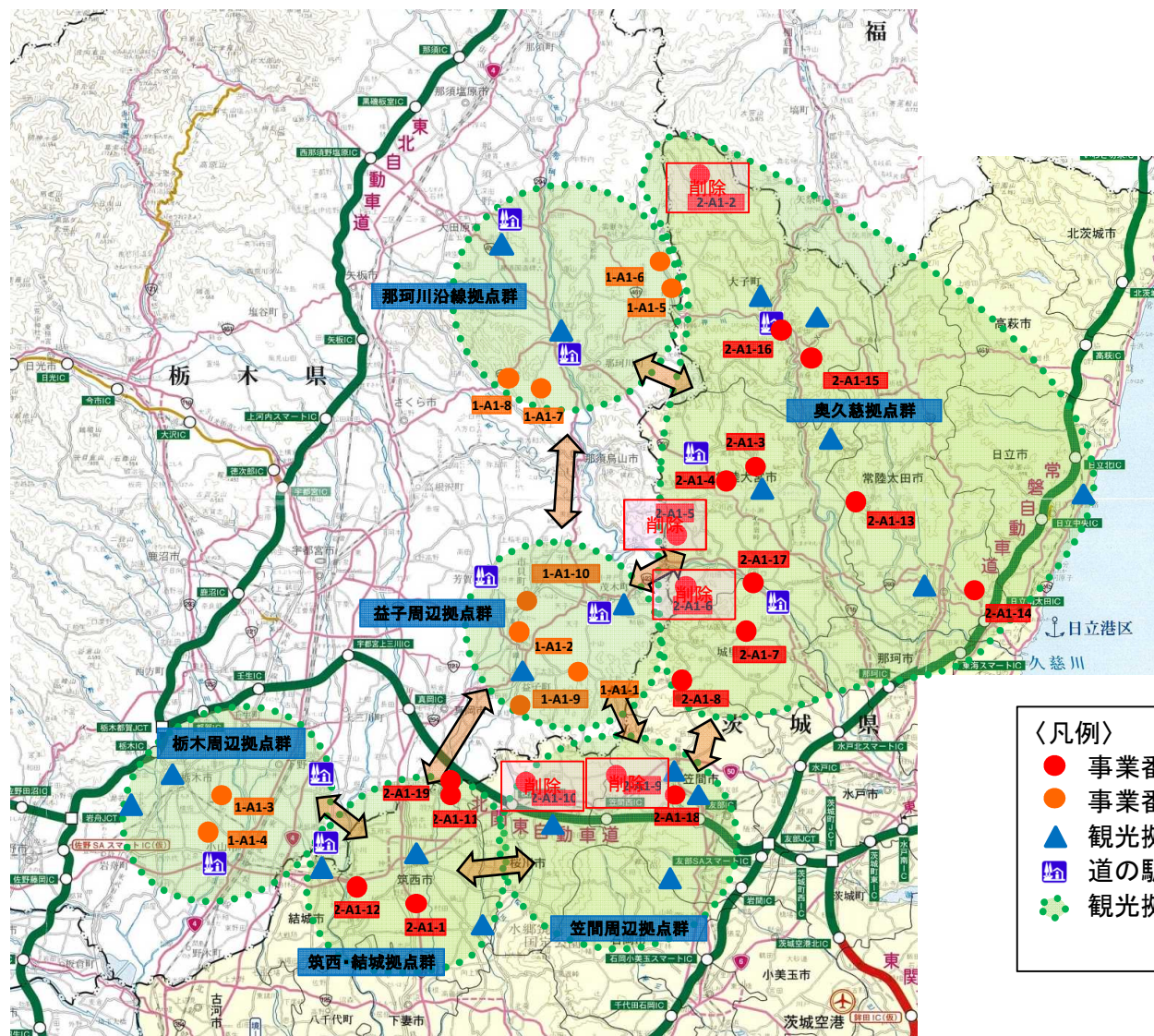
中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
事業策定主体（道路整備課）にて評価を実施	H29繰越完了後のH30年度2月に実施
	公表の方法
	栃木県HPにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	（一）小川大金停車場線の全線開通のほか、（主）つくば益子線ほか4路線の部分供用がなされたことにより、拠点施設へのアクセス性が向上し、観光入込客数が増加したことが考えられる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、整備計画「茨城栃木交流圏域における観光振興による広域的地域活性化（第2回変更）（H26～H30）」において、観光客数の増加に努めていく。	

案件番号：

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	茨城栃木交流圏域内の拠点施設の観光客総計		
	中間 目標値	806万人	栃木県において、平成28年に「烏山の山あげ行事」がユネスコ無形文化遺産登録され、さらに道の駅「ましこ」がオープンしたことにより、那須烏山市、益子町を中心とした県東部の観光客が大幅に増加したことが考えられる。茨城県については概ね計画どおり。
中間 実績値	861万人		
2	栃木交流圏域内の拠点施設の観光客総計		
	中間 目標値	366万人	平成28年に「烏山の山あげ行事」がユネスコ無形文化遺産登録され、さらに道の駅「ましこ」がオープンしたことにより、那須烏山市、益子町を中心とした県東部の観光客が大幅に増加したことが考えられる。
中間 実績値	423万人		

計画の名称	茨城栃木交流圏域における観光振興による広域的地域活性化(第2回変更)		
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)	交付対象	栃木県(茨城県と連携)



拠点施設 栃木県
道の駅那須与一の郷
なかがわ水遊園
益子焼共販センター
ツインリンクもてぎ
大平山神社
とちぎ蔵の街観光館
道の駅サシバの里いちがい

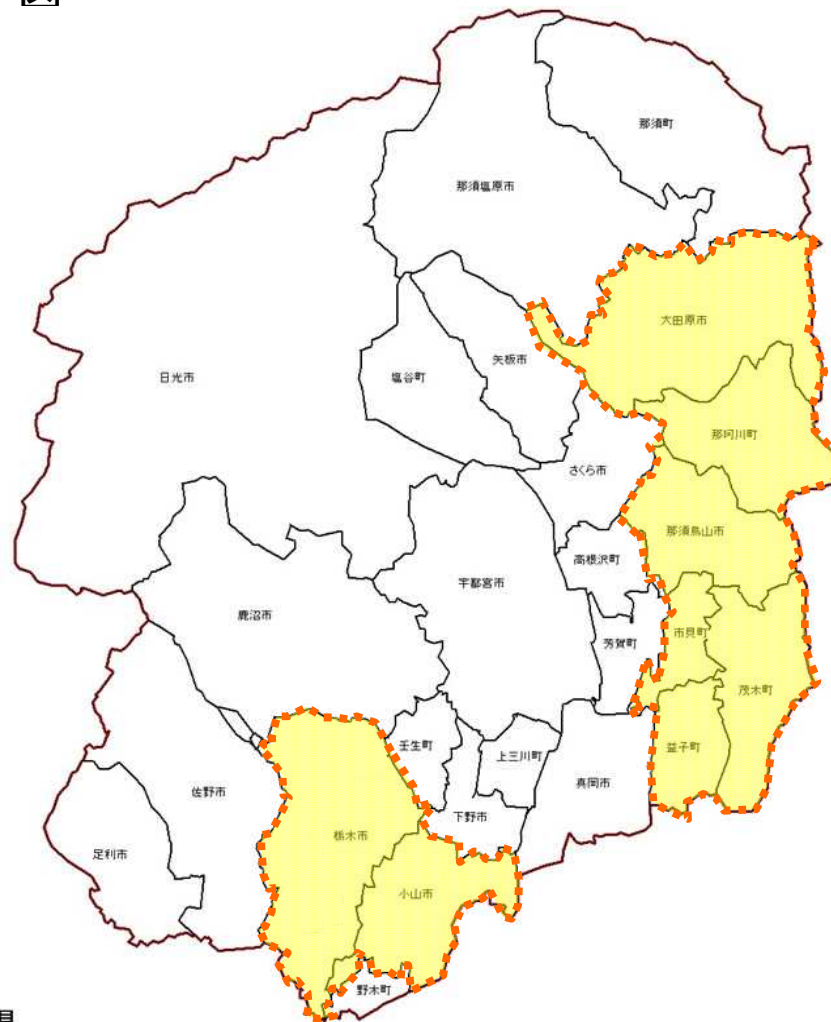
拠点施設 茨城県
袋田の滝観瀑施設
大子広域公園
常陸大宮温泉施設
かみね公園
西山荘
笠間稲荷神社
笠間工芸の丘
あたご天狗の森公園
雨引観音
富山ふるさとふれあい公園
しもだて美術館
つむぎの館

〈凡例〉

- 事業番号(茨城県)
- 事業番号(栃木県)
- ▲ 観光拠点
- ▲ 道の駅
- 観光拠点群

計画の名称	茨城栃木交流圏域における観光振興による広域的地域活性化(第2回変更)		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	栃木県(茨城県と連携)

効果促進事業エリア図



県南地域	栃木市
	小山市
県東地域	大田原市
	那須烏山市
	益子町
	茂木町
	那珂川町
	市貝町
計8市町	

栃木県